

守山青少年

令和7年3月1日

発行：守山市青少年育成市民会議

第27回中学生広場「私の思い2024」守山大会

・主催 守山市青少年育成市民会議、近江守山ライオンズクラブ、守山市PTA連絡協議会

・後援 守山市、守山市教育委員会 協力 守山市小中学校教育研究会



令和6年度 第27回 中学生広場「私の思い2024」守山大会

平素は、青少年の健全育成活動にご理解を頂き誠にありがとうございます。

令和6年度、守山市青少年育成市民会議議長を務めさせていただきました。1年間、青少年育成市民会議理事・評議員の方々をはじめ、市民の皆さまからのご支援とご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

令和6年度も7月には市内全中学校（市立4中学校・立命館守山中学校・県立守山中学校）の全学年が参加して、各校の各学年代表18人による意見発表「第27回中学生広場『私の思い2024』守山大会」が開催され、日頃、思っていることや感じていること、夢などについて発表をしてくださいました。素晴らしい内容に感動された方も多かったと思います。また、中学生実行委員が立派に大会を運営してくれました。10月には守山市青少年育成大会を開催し、地域で青少年健全育成に尽力され功績が顕著な団体、個人に表彰状、感謝状が贈られました。引き続き皆さまのご支援をお願いいたします。

また、守山市生徒会サミットでは、市立4中学校（守

時代に対応した青少年の健全育成活動の展開を！！

守山市青少年育成市民会議

会長 中川 郁男



山、守山南、守山北、明富）と立命館守山中学校の生徒会代表が集まり各校の生徒会活動の共有を図り、互いに切磋琢磨し具体的活動への意欲を高め、生徒会サミットとしての目標設定や活動内容などを決定し実践されておられます。守山市青少年育成市民会議といたしましても、生徒の皆さんと情報共有・意見交流を行いました。7月と11月には、学校関係および自治会関係の皆さま、各種団体の皆さまのご協力を頂き「心と心をつなぐあいさつ運動」を展開することができましたことに感謝申し上げます。

さて、青少年を取り巻く環境は虐待、いじめ、非行、不登校、引きこもり、ヤングケアラーなど多くの問題があります。このような中ではありますが、次代を担う青少年が心身ともに豊かでたくましく成長できるように、まず大人が姿勢を正し、モラル向上など大人が進んで行動することが大切だと自覚せねばならないと思います。

今後とも家庭・地域・学校園・行政が連携をとりながら、子どもたちが夢や希望を持てるような地域づくり、社会づくりにご支援とご協力をお願いいたします。



青少年が心豊かでたくましく成長し、笑顔と希望に満ちた活動ができるように、さまざまな活動や支援などを通して、青少年の思いや意見を共有しています。

令和6年度 守山市青少年育成大会 10月19日(土) 守山市民ホール 小ホール

青少年の健全育成活動を積極的に行われた3団体・7人に青少年育成市民会議表彰、1人に感謝状が贈られました。

【団体】

少林寺拳法 小津クラブ 様 少林寺拳法をとおして、子どもたちの体力向上と技術鍛錬を行い積極的に地域の活動に参加された。

玉津っ子キャンプボランティア 様 キャンプをとおして、異年齢の子ども同士や地域の大人と関わり地域に密着した活動をされた。

玉津の歴史伝統・文化部会 様 玉津の子どもたちに、昔話や歴史・伝統文化など語り伝え郷土愛を育む活動をされた。

【個人】

本城 康吉 様 守山野洲少年センター補導委員として地域の見守りや非行防止活動など積極的に活動された。

山田 晃子 様 絵本の読み聞かせをとおして、日本の文化や食育を伝えられ青少年健全育成に尽力された。



辻本 直美 様 スクールガードとして子どもたちの安全確保や挨拶などを行い、地域の青少年健全育成に尽力された。

寺田 守 様 守山野洲少年センター補導委員として地域の見守りや安全活動など積極的に活動された。

岡田 友里 様 自身の経験を活かし、ガールスカウトリーダーとして子どもたちと関わり青少年健全育成に尽力された。

今鶴 さくら 様 自身の経験を活かし、ガールスカウトリーダーとして子どもたちと関わり青少年健全育成に尽力された。

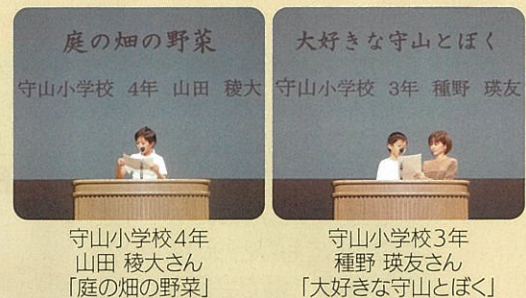
富永 好海 様 自身の経験を活かし、ガールスカウトリーダーとして子どもたちと関わり青少年健全育成に尽力された。

【感謝状】

杉本 信也 様 永年にわたり守山市青少年育成市民会議会長として尽力された。

活動発表

「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する作文発表をしていただきました。



中学生広場意見発表から2人の生徒に作文発表をしていただきました。



守山市生徒会サミットの取り組みについて、参加者と一緒にアイスブレイクをして活動発表をしていただきました。



講演

「子どものやる気を引き出す言葉の力～やってみよう ペップトーク～」と題して、相手



への言葉のかけ方やコミュニケーションの大切さなど、日本ペップトーク普及協会認定講師 現公立小学校長の安岡 寛 様に講演をしていただきました。

「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する絵画・ポスターコンクール 10月19日(土)守山市民ホール 市民ギャラリー(応募作品55点展示)

55点の応募作品の中から、優秀作品として「児童の部」7点「生徒の部」5点を県民会議に推薦しました。

優秀作品受賞の12人に、青少年育成大会において表彰を行いました。



県民会議審査結果

優秀賞 守山市立守山北中学校2年 伊藤 湖春さんの作品「成長」が選ばれました。



令和6年度 滋賀県青少年育成県民大会 11月9日(土)守山商工会議所 大ホール

・表彰 滋賀県青少年育成県民会議表彰受賞
玉津の歴史伝統・文化部会 様
玉津っ子キャンプボランティア 様
ガールスカウト滋賀県第15団 様

・作文発表

・青少年活動発表 もりやま青年団

・講演 「家庭から分離された子どもの育ちを考える」

～社会的養護経験者への支援～

講師：大阪教育大学教員養成課程

次世代教育専攻教育探究コース 准教授 上田 裕美 様



守山市青少年育成市民会議活動報告

滋賀県青少年育成県民会議総会 5月15日(水)滋賀県庁

総会の席上において「滋賀県民総あいさつ運動」功労顕彰者の表彰式があり、安川 和正 様(焰魔堂町)と小島 良和 様(勝部町)が受賞されました。

令和6年度 守山市青少年育成市民会議評議員会(総会) 5月25日(土)守山市民ホール 小ホール

地域、教育、団体の各関係機関代表者が一堂に会し評議員会(総会)が開催されました。評議員会終了後、研修会として守山市教育支援センター・教育研究所の協阪 久徳様から「生活や社会とのかかわりを学ぶ～生徒会サミットの活動から～」と題し中学生の様子を交えながら講話をしていただきました。



令和6年度 心と心をつなぐあいさつ運動 あいさつ運動の実施(7月1日～31日、11月1日～30日)

7月は「青少年の非行・被害防止強調月間」、11月は「子ども・若者育成支援強調月間」と国や県において定めています。守山市青少年育成市民会議では、この期間中、家庭・学校園・地域が連携し、挨拶で人と人がつながることで地域社会の人間関係やコミュニケーションを深めるとともに、登下校における交通マナーの向上や非行防止・犯罪抑制にもつながり、安全な地域社会づくりの一助となるよう実施しています。



協賛事業

- 第43回 野洲川冒険大会
- 守山市生徒会サミット(意見交流など)

今年度、交通安全対策として飛び出し坊やを作成しました。

- もりやま青年団活動



第27回 中学生広場「私の思い 2024」守山大会 7月13日(土)守山市民ホール 大ホール

市内中学校の各学年代表生徒18人による意見発表、市立守山中学校と県立守山中学校・高等学校の高校の部より学校生活や生徒会活動などの活動発表をしました。また、市内6中学校から選出された中学生実行委員17人が大会運営を担いました。

滋賀県中学生広場「私の思い2024」県広場へ守山代表として守山南中学校1年 中島 南実さんと守山北中学校3年 村田 滯音さんを推薦しました。



講評・表彰式



第27回 滋賀県中学生広場「私の思い 2024」県広場 8月24日(土)大津市和邇文化センター

大津市和邇文化センターにて開催されました。

その他の活動

- 啓発物品作成
「心と心をつなぐあいさつ運動」のぼり旗
「早寝・早起き・朝ごはん」啓発クリアファイル
- 環境浄化活動
(書店・コンビニなどでの有害図書など立入調査)
- 白ポストの管理(各月1回)
(有害図書などの回収・破棄)
- 広報紙「守山青少年」発行

7学区青少年育成 地域活動事業の紹介

7学区に青少年育成地域活動補助金
(560,000円)を交付

守山学区

花園大学教授 炭谷 将史 様を講師に迎え、「『子どもの人権』に対する現在の取り組みと考え方の変化～子どもを人間としてみるということ～」と題して児童問題研修会を開催しました。相手を理解するためには、子どもに対してもひとりの人間として対等な立場で会話をすることが大切と話されました。



玉津学区

安全安心連絡協議会とまちづくり青少年部会で、夏季と冬季の2回、学区内の防犯、事故防止を図るため各自治会に分かれて安全点検活動(パトロール)を実施し、公園や通学路などの危険個所の確認をしています。



河西学区

河西学区民のつどい子ども向けイベントで「遊びの広場」と題し、折り紙教室、バルーンアートとミニゲームコーナー(ミニボウリング、輪投げなど)を開催しました。折り紙とバルーンは特に人気で、会場は入場制限が必要になるほどの大盛況となり、子どもたちの笑顔であふれていました。



吉身学区

今年度は、親子のふれあい機会づくりを目的とした事業として、「親子紙飛行機大会」を学区民のつどいで開催しました。親子で競いあったり、協力して作成する姿が見られ、180人程度の参加者で大変にぎわいました。



速野学区

まちづくり協議会ささえあい活動部会では、「あいさつ運動」や「SOSホームの点検」を通して子どもたちの安全を見守っています。また、学区交通安全協会のご協力により、新たな「飛び出し坊や」を作成し、自治会にて設置しました。



小津学区

心豊かな青少年の育成を目的として「ふれあい広場(小津学区民のつどい)」において「あそびフェスタ」を開催、また、新守山川自転車道・遊歩道をウォーキングしながらクイズに答える「新守ウォークラリー」を開催し、遊びや体験を通して地域の方々に交流を深めていただくことができました。



中洲学区

青少年育成部会で、昨年度に引き続き道路における「一旦停止」の場所を点検し、注意喚起の目印になる路面標示用ステッカーを設置しました。今年度はサイズを従来の1.5倍にしたところ、地域の子どもたちが足型マークの上で以前よりもしっかりと停止してくれるようになりました。



上記の活動は一例です。

賛助会費の報告と御礼

青少年は、社会のかけがえのない一員であり、明日の守山をつくり支えていく担い手です。変わりゆく時代の中で、青少年が夢と希望をもって成長できる社会となることは市民すべての願いです。

当市民会議では、地域に根ざした全市民的な市民活動として、青少年健全育成を推進するため「学校・地域・家庭・各関係機関・団体と連携」し活動を展開しています。今年度も市内自治会、各関係機関・団体、市民の皆さまから温かいご支援をいただき、さまざまな事業や活動を展開することができましたこと、御礼申し上げます。

今後引き続き当市民会議の活動に賛同していただき、個人や団体・企業など皆さまからのご支援、ご協力をお願い申し上げます。ご協力いただける団体、企業様は、下記、事務局までご連絡ください。

賛助会費(年会費)

①団体 1口	3,000円
②個人 1口	500円
賛助会費 合計	1,471,000円
(@3,000円×87口)	261,000円
(@500円×2,420口)	1,210,000円
	(3月1日現在)

